



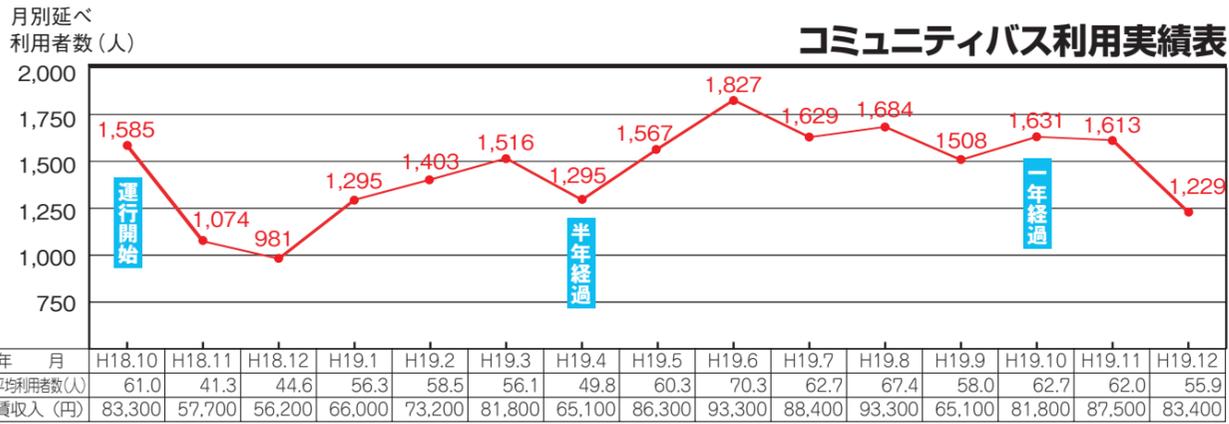
もっと使いやすく  
もっと便利に  
を目指して



# 特集 コミュニティバス の運行が変わります

平成20年  
4月から

試行運行を経て、かすみがうら市のコミュニティバスの時刻表や路線を一部見直します。【企画課 内線 1561】



多岐に渡る行き先に少しでも対応できるような変更には

コミュニティバスは、霞ヶ浦地区六コース、千代田地区三コースを二台のバスを使用し、一日百円で主な公共施設を結ぶ市民の足として活躍しています。平成十八年十月一日に運行を開始し、平成十九年十二月までの間に、延べ約二万人の皆さんにご利用いただいております。市では、コミュニティバスが、更により多くの皆さんにご利用いただけるよう、平成二十年四月から運行の見直しを行ないます。見直しに当たっては、昨年の七月から九月にかけて、コミュニティバス運行に関するアンケートや乗車された方に車中で直接ヒアリングを行なうなど意向調査を行なってきました。寄せられたご意見では、運行便数の増加や、行きたいところとしてはあじさい館以外にも神立駅、スーパーでの買い物、市外の病院などへの要望が多く、これらを踏まえ、運行の見直しを行なうものです。今後とも多くの皆さまにご利用いただけるよう、より便利なコミュニティバスを目指してまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 新しい

### 路線図・時刻表は...

◆3月中に区長発送にて、配布を予定しています。集落や常会に加入されていない場合は、お近くの公共施設にてお受け取りください。

### 車椅子でもご乗車できます

車椅子ご使用の方でも乗降できるようスロープを備えていますので、ご利用ください。



## ご理解を

時刻表と路線の見直しの結果、霞ヶ浦地区の全6コースが週3日から週2日の運行になります。(千代田地区はこれまでも週2日)

また、神立駅への乗り入れを東口へ変更するなど、1日の運行便数を増やすための見直しに伴うものですが、ご不便をおかけすることがありますが、どうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 改善点 4

(仮称)地域福祉センターの路線が新設されます。

下稲吉東小学校脇に4月にオープンする(仮称)地域福祉センターへ千代田地区全3コースが経由します。霞ヶ浦地区からもあじさい館で乗り換えることで、福祉センターへの往復が可能になります。

## 改善点 3

別の地区への往復ができるようになります。(※地区は限定されます)

これまで千代田地区と霞ヶ浦地区の各停留所を往復する便がありませんでした。改善後、次のコースに限り往復することができます。  
●志筑地区↔下大津・美並地区  
●新治地区↔牛渡・佐賀地区  
●七会地区↔安節・志士庫地区  
例えば、午前8時頃に新治の停留所で乗車し歩崎の停留所で下車。帰りは神立駅などを経由し午後5時頃に新治に戻ることができます。

## 改善点 2

神立駅へ午前10時前に到着し、他の交通機関へ乗り換えできます。

これまで霞ヶ浦地区から午前10時前に神立駅に到着する便がありませんでした。改善後は、神立駅(東口)に10時前に到着できるようになり、その時間の電車や路線バスを利用することができるようになります。例えば、10時頃に神立駅発(西口)の土浦協同病院行き、または神立病院行きのバスに乗り換えることができます。

## 改善点 1

千代田公民館・神立駅・あじさい館への運行が1日3往復になります。

これまで地区の各停留所から1日1往復だった路線を拡充し、3往復を運行することになります。例えば午前8時に自宅付近の停留所で乗車し、千代田公民館またはあじさい館を経由し、神立駅やスーパーへ。用が済んだら正午または午後3時頃のバスで帰宅できます。

## 主な改善のポイント

